

# 第547回 理事会議事録

日 時 令和4年10月19日（金）

9：50～10：55

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

# 一般社団法人静岡県測量設計業協会

## 第547回 理事会議事録

日 時 令和4年10月19日（水）9:50～10:55

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、服部剛明、鈴木正明、牧田敏明、亀谷寧一  
竹内豊和、勝間田賢一、望月良明  
（監事）鈴木達美

欠席者（理事）松井藤雄、齋 秀之

理事8名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

### 議事経過の概要とその結果

#### 議題1 令和4年台風15号の対応状況について

望月事務局長から、台風に伴う県等と協会の対応及び会員の災害復旧要請受託件数の説明と、藤山会長からは中部地方整備局の動きなどの説明があり、理事会は、現状を確認して、今後の対応について話し合った。

また、このあと、県交通基盤部のところへ行き、現在の状況と今後の対応を共有することとした。

#### 議題2 静岡・鹿児島・熊本県測協による意見交換会について

望月事務局長から、当日の意見交換会の次第をもとに説明があり、静岡の持ち分の内容についての説明があり、理事会は了承した。

#### 議題3 「測量の日」中部地区連絡協議会実行委員会について

望月事務局長から、当日の参加者2名の派遣と、会議において、協会の提案2件の説明がなされた。理事会は、審議した結果、これを了承した。

#### 議題4 令和4年1月17日の独禁法遵守研修会等について

望月事務局長から、国の講師の派遣と研修の内容として「官製談合防止」を取り上げる提案があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

#### 議題5 中部地整への測量設計業に関する要望等について

望月事務局長から、12月14日中部地方整備局において、3県会長会議の実施と、その後に中部地方整備局への要望会についての説明があり、理事会は、これを了承した。

### 報 告

#### 1 令和4年度社長研修会参加者について

望月事務局長から、会員参加人数26名であったことが報告された。

#### 2 ボランティア活動「中田島砂丘除草作業」について

望月事務局長から、雨天延期から10月11日火曜日に開催され、会員14名、浜松土木事務所職員1名、その他7名の合計26名により行われたことが報告された。

#### 3 静岡県地下埋設物の事故防止マニュアルについて

望月事務局長から、県交通基盤部関係3課により作成されたことが報告された。

#### 4 令和4年度静測協図書館応募作品について

望月事務局長から、今年の実応募作品は、会員2社から11件が応募されたことが報告された。

#### 5 第3回技術講習会「3次元測量講座」について

望月事務局長から、技術委員会ワーキンググループが担当して、午後の部のみの講習会の開催と、終了後には県未来まちづくり室と意見交換を行うことが報告された。

- 6 機関誌「静測協 2023 新年号」の進捗について  
望月事務局長から、新年号の進捗状況が報告された。
  
- 7 国土技術研究センターとの意見交換会での課題（案）について  
望月事務局長から、9月8日のヒアリングのとりまとめ案が送られてきたことが報告された。
  
- 8 第20回農地技術研究発表会の延期について  
望月事務局長から、発表会が延期されたことが報告された。
  
- 9 9月9日の県交通基盤部関係者との意見交換会の議事録について  
望月事務局長から、議事録が県の了解を得られたので、会員に配信することが報告された。
  
- 10 国の業務におけるオンライン電子納品の試行について  
望月事務局長から、国の試行について報告がなされた。
  
- 11 「災害で生じた土砂等」を搬出する場合の取扱いについて  
望月事務局長から、通知等報告された。
  
- 12 静岡県海外高度人材活用支援事業について  
望月事務局長から、県労働雇用政策課の事業紹介がなされた。
  
- 13 行事予定表  
望月事務局長から、主な日程が報告された。
  
- 14 その他
  - ・今秋以降の感染拡大期における感染対策についての分科会提言について（周知等）
  - ・令和4年度DX研修（集合・オンライン）及びICT活用現場見学会（三重県）について
  - ・「静岡県建設産業セミナー2022」の開催について

- ・令和4年度第1回ふじのくに i-Construction 推進支援協議会の開催について
- ・マスクの着用に関するリーフレットについて（更なる周知のお願い）  
望月事務局長から、通知文書5件が報告された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長と監事が記名押印する。

令和4年11月25日

会 長  
代表理事 藤 山 義 修 ⑩

監 事 鈴 木 達 美 ⑩